



9/2

田布施町地域交流館

イートイン施設の名称は『sakura michi』に！

令和2年6月にオープンした、田布施町地域交流館の新しいイートイン施設の名称の募集を行い、審査の結果、豊島民江さん（三宅自治会）の『sakura michi』に決定しました。

名称が採用された豊島さんには、授与式の際に賞品として、特産品詰め合わせセットが協同組合田布施町地域交流館の鐘突マネージャーから渡されました。

これから、田布施町地域交流館の新設されたイートイン施設は『sakura michi』として、コーヒーやお菓子などを販売し、店内で購入したお弁当を食べたりする休憩スペースや町内外の交流の場など、さまざまな場面で利用されます。

Tabuse Town News



9/17

幼年消防用鼓笛隊セットを交付

光地区消防組合が宝くじの助成金（コミュニティ助成事業）で整備した幼年消防用鼓笛隊セットをたぶせ保育園幼年消防クラブに送りました。今後、地域における防火思想の普及啓発活動などに活用されます。

■整備した幼年消防用鼓笛隊セットの内訳

- ・マーチングスネアドラム 6台
- ・マーチングテナードラム 6台
- ・ドラム用キャリア 12台



8/29

サプライズ花火で夏の思い出を

田布施ライオンズクラブ主催でサプライズ花火が夏の夜空に上がりました。

打ち上げに際して、会長の坪倉さんは「田布施町の子どもたちに、夏の思い出を作ってあげられたらという思いで企画しました。いつもより短い夏休み。新型コロナ感染防止もあって、旅行もできず、お祭りも中止、スポーツ大会も中止。何もなかった夏に、花火だけは記憶に残ったと感じてもらえたら嬉しいです。」と話されていました。

画像提供
【柳井日日新聞社】





田布施西小学校

小中学校で秋季大運動会

町内の各小中学校で秋季大運動会が開催されました。

今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、午前中みの開催となりましたが、児童・生徒たちは、各競技を全力で戦い抜き、保護者の皆さんに元気な姿を見せていました。



田布施中学校



田布施西小学校

まちのできごと

8/25 城南支え合いの地域づくりセミナーを開催

誰もが住み慣れた地域で安心して生活をするためには、日常生活のちょっとした困りごとを、お互いに支え合える地域づくりが大切です。そのためのセミナー(勉強会)を城南公民館で開催し、たくさんの地域の皆さんが参加されました。

講師は、長谷先生(医師・医学博士)で、『共に支え合うまちづくり』について、生活支援と介護予防の必要性などを理解しました。



8/19 麻里府地域に協議体『支えあいまりふ』を設置

町では、高齢になっても住み慣れた地域で安心して生活できるように、麻里府地域に協議体(話し合いの場)を設置しました。

これは日常生活の困りごとを把握し、その課題に対して地域でできることを考え、実現していく取組です。

19日開催の会議で愛称名を『支えあいまりふ』と決定しました。

